

## 家庭では

- ・頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
- ・あわてて外へ飛び出さない
- ・無理して火を消そうとしない



## 人がおおぜいいる施設では

- ・係員の指示に従う
- ・落ちついて行動
- ・あわてて出口に走り出さない



# 緊急地震速報「利用の心得」

## 自動車運転中は

- ・あわててスピードをおとさない
- ・ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す
- ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度をおとす
- ・大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止

周囲の状況に応じて  
あわてずに  
まず身の安全を確保する！

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません  
その短い間に身を守るための行動を取る必要があります



## 屋外(街)では



- ・ブロック塀の倒壊等に注意
- ・看板や割れたガラスの落下に注意
- ・丈夫なビルのそばであればビルの中に避難

## 鉄道・バス乗車中は

- ・つり革、手すりにしっかりつかまる



## エレベーターでは

- ・最寄りの階で停止させすぐに降りる



## 山やがけ付近では

- ・落石やがけ崩れに注意

